

記入例

課税標準の特例となる資産を所有されている方の記入方法

○太枠で囲まれた各項(1 ～ 12)の内容を記入してください。

令和 8 年度償却資産 課税標準特例該当資産届出書

1

所有者住所(法人にあっては本店所在地)

2

所有者氏名

3

資産所在地

1

2

3

1

2

3

4

1 枚中 1 枚目

5

所有者コード

0 1 0 0 0 0 0 1

6

適用項目

資産種類

資産件数

取得価格

評価額

課税標準額

減額分

15 条 項 (44)

第 1 条 項 ()

【取得価格】
適用項目別に資産種類ごとの対象資産の合計取得価格を記入してください。

【資産件数】
課税標準の特例に該当する資産件数を記入してください。

【特例適用項目】
課税標準の特例が適用される根拠となる項目を記入してください。

【取得年月】
年号欄には 3 : 昭和 ・ 4 : 平成 ・ 5 : 令和 として記入してください。

7

行 数

種 別

年 号

年 度

頁

行 数

資産の名称等

8

9

取得年月

10

耐用年数

11

取得価格

12

特例コード

令和

年度評価額

【申告区分】
種類別明細書の課税標準の特例対象新の「種類」等を記入してください。

【資産の名称等】
資産の名称は20文字以内で記入してください。

【耐用年数】
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

【取得価格】
当該資産の取得価格を記入してください。

課税標準特例該当資産届出書(提出用)

※1 太枠内を記入してください。
※2 増減資産申告の場合は新たに特例に該当することとなった資産のみを、全資産申告の場合は特例に該当する資産すべてを、記入してください。